



12月のクラフト部会は、鹿ヶ谷の木々も冬支度が終わり見通しがよくなった分、木枯らし吹く中、干支の兎の製作、倉庫の屋根、周囲の落ち葉清掃、工具類の点検整備を行いました。10:00 時より広島市災害関連対策チームの職員の方が来現され鹿ヶ谷の砂防ダム工事が3月ぐらいより始まる説明を受けました。来年年初より作業場周囲の砂防ダム工事地区内の倉庫移動、立木の伐採作業に取り掛かります。クラブ活動に支障があると予想され臨機応変に対応したく思います。その後大掃除を行いささやかな食事と暖かい汁物を頂き納会としました。

《来年へ向けて》各部会・例会活動による間伐材・除伐材のリユース材（製作材）が少なりつつあり将来クラフト活動に制約が出ると危惧しております。もりメイト倶楽部活動の活性化によりSDGsを目指し森資源の活用へ取り組み、製作材の確保が必要です。もりメイト倶楽部員皆様の協働活動お願い致します。



干支のウサギ製作



温かな汁物でささやかな納会



干支のウサギと一緒にトロも参加